8 stories

- けんたん けんちく こうひょうかい -

鹿児島県立短期大学卒業制作講評会

日 程 2024年3月9日(土)

_{会場}かごしま環境未来館 2階 多目的ホール / 鹿児島市城西2丁目1-5

_{時 間} 13:30~15:30

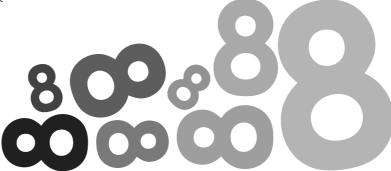
参加費無料

主 催 一般社団法人 民家再生協会 かごしま

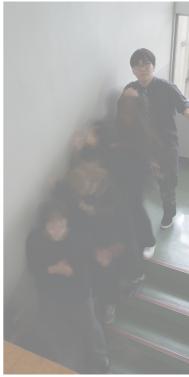
プレゼンテーマ

- 1. いすみらいわたし
 - 家具が担う空間の可能性 -
- 2. まちの教室
 - 学校から始まるまちのつながり -
- 3. みなと志てい
 - 広がる空き家の活用と結びつき -
- 4. まるごと学校 - 地域とまちに開く学校 -
- 5. 新しい団地のかたち
 - 社会問題解決の糸口となる団地の可能性 -
- 6. 建築の可能性









お問い合わせ michiko 1kind@ari.bbiq.jp 090-2719-5788 (担当:永田) 受付8時~17時 (水、土、日、祝を除く) ※駐車台数に制限がございます。出来るだけ公共機関をご利用ください。

わたしたちの青春はずっとコロナだった。

学校が一斉に休校、修学旅行も行けず体育祭は短縮。 始業式や終業式は全てリモートで行われ、マスクが強 制され、顔を見る機会はほとんどなかった高校時代。 コロナウイルスで失ったものは数えきれない。 多くの人が救われず、多くの人が苦しんだ。

そんななか、ただ「学びたい」という意欲を持って入 学した鹿児島県立短期大学。やはり、コロナの影響を 受けることもあった。それでも、わたしたち川島ゼミ の仲間はたくさん語り合って、たくさん笑い合って、 たくさん支え合って、制限された青春を、目の前にあ る今を、駆け抜けてきた。

マスク生活が終わりを迎え、やっと訪れた4年ぶりの 日常。日常だと思っていたものは大きく変わっていた けれど、私たちがこの期間で身に付けたもの、かたち にした作品は、きっと未来の良い方向につながってい くだろう、そう信じたい。2年間の集大成、8つのも のがたりをたくさんのみなさまにご覧いただきたい。 是非是非お運びください。エネルギーあふれる卒業間 際のわたしたちが卒業設計作品をご説明させていただ きます。

みなさまにも、すこ一しだけ元気のたねを植えさせて いただけるかもしれません。